

# 雨水のゆくえ

まとめプリント

重要語一覧 流れる 高低差 低い場所 しみこむ 土 砂と粘土 蒸発 水蒸気 見えなくなる

## 学ぶべきこと

### Lesson 01 雨水は高いところから低いところへ

重要語：流れる | 高低差 | 低い場所

- 雨水はどの方向に流れるか。
- 高いところから低いところへ流れる。雨水の流れる向きを見れば、地面の高低が分かる。
- 校庭の水たまりはどこにできやすいか。
- 周りより低くなっている場所にできる。

まとめ：雨水は必ず「高いところ → 低いところ」へ流れる。

### Lesson 02 雨水は土にしみこむ

重要語：しみこむ | 土 | 砂と粘土

- 土の種類でしみこみ方はどう違うか。
- 砂のように粒が大きく、すきまの多い土はしみこみやすい。粘土のように粒が小さく、ぎっしり詰まった土はしみこみにくい。
- 運動場とすな場で水たまりができやすいのはどちらか。
- 運動場のほうである。粘土質で水を通しにくいためである。すな場は水がすぐにしみこむ。

まとめ：土に水がしみこむかどうかは「粒の大きさ」で決まる。

## Lesson 03 蒸発 — 水は空気が変わる

重要語：蒸発 | 水蒸気 | 見えなくなる

- 水たまりが消えるしくみを何というか。
- 「蒸発」という。水が目に見えない「水蒸気」となって、空気中に出ていく。
- 蒸発しやすいのはどんな日か。
- 気温が高くて風がある日のほうが、蒸発しやすい。

**まとめ：**水は蒸発して水蒸気になり、空気中に消えていく。